

日 時	タイトル名	場所・座席	料 金	チケット 発売場所	未就 学児
3/11 (土)	開演13:00 第15回 大和郡山 (開場12:30) 合唱フェスティバル	大ホール 全席自由	入場無料	×	○
出演:片桐みんなで歌おう/郡山エコー/M'sコーラス/三の丸合唱団/三の丸少年少女合唱団/ヴォーチェ・アマービレ/ やまと郡山城ホール混声合唱団/コーラスき・ら・ら/三の丸唱歌の部屋/郡山高校合唱部/混声『萌』/コーラス歌団/ おたまじゃくし/奈良蟻の会合唱団/郡山中学校コーラス部					
5/20 (土)	開演14:00 ナターシャ・グジー (開場13:30) ~ウクライナの歌姫~	大ホール 全席指定	一般3,000円 メイトの会会員 2,500円 (いずれも当日500円増)	※チケット発売開始3月4日(土)10 時~。発売初日の電話予約は13時~。 メイトの会先行発売はありません。 [ホ][e+][び]	×
出演:ナターシャ・グジー 曲目:いつも何度でも/わがキエフ/秋桜(コスモス)/鳥の歌 ほか ※曲目は変更される場合があります。					
5/28 (日)	開演14:00 春風亭一之輔独演会 (開場13:30)	大ホール 全席指定	一般3,600円 メイトの会会員 3,300円 (いずれも当日500円増)	※チケット発売開始3月5日(日)10時~。 メイトの会先行発売3月3日(金)10時~。 発売初日の電話予約は、いずれも13時~。 [ホ][e+][び]	×
出演:春風亭 一之輔 ほか					

※チケット欄の記号=発売場所 [ホ]:DMG MORI やまと郡山城ホール窓口 [e+]:ローソンチケット [e+]:イープラス [び]:チケットぴあ

## DMG MORI やまと郡山城ホールサポーター募集

**活動内容** チケットのもぎり、  
観客の誘導・案内、その他

DMG MORI やまと郡山城ホールの公演をお手伝いいただくサポーターを募集します。日頃から文化・芸術に関心のあるみなさん、ボランティアとして楽しみながら参加してみませんか？  
募集人数=20人(先着順に受付し、定員になり次第締切ります。)

応募条件=18歳以上(高校生除く)の文化芸術に関心のある人で、主催事業のある日に活動できる人

応募方法=3月4日(土)9時~(休館日を除く)DMG MORI やまと郡山城ホール事務室で応募用紙にご記入ください



## 市長てくてく城下町 208 101年目の再出発

大和郡市長 上田 清

令和5年2月3日、奈良県と大和郡山市、近畿日本鉄道は『近鉄郡山駅移設に関する基本協定』(三者協定)を締結しました。

これにより、平成26年の包括協定に基づき、県との間で構想を進めてきた、駅移設を柱とする近鉄郡山駅周辺の整備事業が実現に向けて大きな一歩を踏み出すことになりました。

三者協定では、駅の移設については近鉄が施工し、およそ40億円を見込む費用は三者で均等に負担するとともに、駅前広場などの駅周辺施設の整備は市が行い、その費用負担(約70億円)については県と市の間で別途協定を締結するとされています。

基本計画は図のとおりですが、令和12年度の新駅舎供用開始を目標に、民間との連携も含め、城下町の風情を活かし、市民が誇りに思えるまちづくりに全力で取り組んでまいります。

ところで、近鉄郡山駅の歴史をたどってみると大正10(1921)年4月1日大阪電気鉄道株式会社(大軌という通称で親しまれていました。現近鉄)により、西大寺・郡山駅間が開通、営業開始したことがその始まりでした。

当時は郡山城跡の東側に設置された仮設のよ

うな駅でしたが、翌大正11年4月郡山・平端間が開通し天理軽便鉄道※とつながるなかで、現在の場所に移転、本格的な郡山駅が誕生したのです。

それから今年で101年。

ちょうど1世紀を越えての再出発ということで、不思議な巡り合わせを感じているところです。

整備事業は長期にわたりますがご理解とご協力をお願い申し上げます。

※軽便鉄道は小型の機関車や車両を用いる鉄道で、天理軽便鉄道は新法隆寺・平端・天理間で営業。この時すでに大軌に事業譲渡されていました。何年前、レールの一部が郡山駅で見つかり、昭和公民館に寄贈されました。

